



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 大同工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 CEO (氏名) 新家 啓史  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営戦略本部長 (氏名) 野口 賢信 TEL 0761-72-1234  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	43,035	2.4	1,054	—	1,223	41.4	743	24.3
2024年3月期第3四半期	42,012	2.7	4	△99.5	865	△50.6	597	△26.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 92百万円 (△97.4%) 2024年3月期第3四半期 3,620百万円 (35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	72.53	—
2024年3月期第3四半期	56.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	77,794	36,340	39.4	3,021.03
2024年3月期	79,121	36,685	39.4	3,009.72

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 30,628百万円 2024年3月期 31,158百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,800	1.4	1,700	647.7	1,700	118.3	1,500	337.5	146.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	10,924,201株	2024年3月期	10,924,201株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	785,649株	2024年3月期	571,722株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	10,245,515株	2024年3月期3Q	10,586,213株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 事業別売上高 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復や企業収益の改善に加え、名目賃金の上昇や雇用環境の改善も進み、景気は緩やかな持ち直しが続きました。しかし、不安定な国際情勢、物価上昇率やエネルギー価格の高止まりなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は43,035百万円（前年同期比2.4%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1,054百万円（前年同期は4百万円の営業利益）、経常利益は1,223百万円（前年同期比41.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は743百万円（前年同期比24.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

外部顧客への売上高は19,351百万円（前年同期比2.4%減）、営業損失は111百万円（前年同期は592百万円の営業損失）となりました。エネルギー価格や人件費等のコスト上昇分の価格転嫁が進んだものの、二輪車用チェーン、完成車メーカー向け二輪車用アルミリム、農業機械用ホイールの受注が低調であったことから売上高は減収となりました。利益面につきましては、価格転嫁が進んだことで、前年同期から改善したものの、製品の不具合による交換費用等を引当てたこともあり営業損失となりました。

#### ②アジア

外部顧客への売上高は13,541百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は629百万円（前年同期比328.3%増）となりました。円安の影響に加え、インド・中国での完成車メーカー向け二輪車用チェーンの受注が好調だったことが業績を押し上げました。

#### ③北米

外部顧客への売上高は2,384百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は71百万円（前年同期比98.4%増）となりました。米国の金融政策や政治情勢の不透明感から産業機械用チェーンの受注は減少しましたが、円安の影響と補修市場向け二輪車用チェーンの好調な受注が業績の改善に貢献しました。

#### ④南米

外部顧客への売上高は3,953百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は15百万円（前年同期比86.7%減）となりました。二輪車用チェーンの受注は好調でしたが、干ばつによる物流費用の増加や、現地競合先の台頭による産業機械用チェーンの価格競争激化が利益を押し下げる結果となりました。

#### ⑤欧州

外部顧客への売上高は3,803百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は451百万円（前年同期比24.6%増）となりました。円安の影響と産業機械用チェーンにおけるグループ内の商流再編、補修市場向け二輪車用チェーンの好調な受注が業績を押し上げました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、棚卸資産が566百万円、建物及び構築物が1,118百万円、土地が702百万円増加したものの、現金及び預金が1,058百万円、建設仮勘定が1,100百万円、投資有価証券が1,539百万円減少したことなどにより1,327百万円減少し、77,794百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、借入金が435百万円、繰延税金負債が500百万円減少したことなどにより982百万円減少し、41,453百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が587百万円、為替換算調整勘定が343百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が1,246百万円減少したことなどにより345百万円減少し、36,340百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,278	7,220
受取手形、売掛金及び契約資産	12,735	12,993
商品及び製品	5,178	5,825
仕掛品	4,504	4,396
原材料及び貯蔵品	4,135	4,163
その他	2,364	2,325
貸倒引当金	△414	△421
流動資産合計	36,782	36,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,977	7,095
機械装置及び運搬具(純額)	8,334	8,469
土地	3,275	3,977
リース資産(純額)	556	480
建設仮勘定	2,043	942
その他(純額)	1,115	1,049
有形固定資産合計	21,301	22,014
無形固定資産		
ソフトウェア	230	208
その他	13	13
無形固定資産合計	244	222
投資その他の資産		
投資有価証券	19,798	18,258
繰延税金資産	279	290
その他	679	477
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	20,746	19,015
固定資産合計	42,292	41,251
繰延資産		
社債発行費	46	40
繰延資産合計	46	40
資産合計	79,121	77,794

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,311	7,180
短期借入金	5,433	5,642
リース債務	150	148
未払法人税等	213	259
契約負債	113	174
賞与引当金	499	402
役員賞与引当金	10	—
製品保証引当金	67	156
受注損失引当金	26	37
災害損失引当金	315	216
その他	2,786	2,903
流動負債合計	16,927	17,121
固定負債		
社債	5,700	5,700
長期借入金	13,088	12,445
リース債務	1,207	1,117
繰延税金負債	2,414	1,913
退職給付に係る負債	2,836	2,911
その他	261	245
固定負債合計	25,508	24,332
負債合計	42,436	41,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	3,270	3,273
利益剰余金	14,068	14,655
自己株式	△423	△622
株主資本合計	20,451	20,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,216	6,969
為替換算調整勘定	2,277	2,620
退職給付に係る調整累計額	212	195
その他の包括利益累計額合計	10,706	9,785
非支配株主持分	5,527	5,711
純資産合計	36,685	36,340
負債純資産合計	79,121	77,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	42,012	43,035
売上原価	34,979	34,762
売上総利益	7,032	8,272
販売費及び一般管理費	7,027	7,218
営業利益	4	1,054
営業外収益		
受取利息	44	48
受取配当金	423	546
為替差益	537	—
持分法による投資利益	50	126
雇用調整助成金	18	—
その他	91	95
営業外収益合計	1,165	817
営業外費用		
支払利息	235	295
為替差損	—	247
その他	69	104
営業外費用合計	304	647
経常利益	865	1,223
特別利益		
固定資産売却益	5	10
投資有価証券売却益	61	—
特別利益合計	66	10
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	27	6
災害による損失	—	24
特別損失合計	28	30
税金等調整前四半期純利益	903	1,202
法人税、住民税及び事業税	388	449
法人税等調整額	△94	55
法人税等合計	293	504
四半期純利益	609	698
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12	△44
親会社株主に帰属する四半期純利益	597	743

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	609	698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,673	△1,258
為替換算調整勘定	1,335	656
退職給付に係る調整額	△11	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	13	12
その他の包括利益合計	3,010	△606
四半期包括利益	3,620	92
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,252	△177
非支配株主に係る四半期包括利益	367	269



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,213百万円	2,253百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,824	12,377	2,273	3,824	3,714	42,012	—	42,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,079	605	4	1	—	6,690	△6,690	—
計	25,903	12,982	2,277	3,825	3,714	48,703	△6,690	42,012
セグメント利益又は損 失 (△)	△592	147	35	117	362	70	△66	4

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△66百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,351	13,541	2,384	3,953	3,803	43,035	—	43,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,907	866	—	—	—	6,773	△6,773	—
計	25,259	14,408	2,384	3,953	3,803	49,809	△6,773	43,035
セグメント利益又は損 失(△)	△111	629	71	15	451	1,057	△2	1,054

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 事業別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
二輪部品事業	21,456百万円	23,099百万円
自動車部品事業	4,414	4,095
産機事業	10,391	9,940
その他	5,750	5,900
外部顧客への売上高	42,012	43,035

(注) 各事業に含まれる主要な製品及びサービスは以下のとおりであります。

二輪部品事業・・・二輪車用チェーン、リム、スポーク、ホイール

自動車部品事業・・・自動車エンジンチェーン、スプロケット、テンショナー

産機事業・・・産業機械用チェーン、コンベヤ

その他・・・福祉機器、石油製品、鋼材